

宇治市観光振興計画後期アクションプラン策定委員会 (全3回) 及び策定専門委員会 (全5回) で議論された 観光戦略と施策展開キーワード

《 1. 宇治茶ブランド活用戦略 》

- ・ 宇治茶が観光のキラーコンテンツ
- ・ 舟茶席の啓発と市営茶室対鳳庵での高級茶の提供の統合
- ・ 宇治茶の歴史・文化を伝える施設の整備について
- ・ 宇治茶を活かしたサービスや宇治茶のまちを感じさせる演出の表現について
「お茶の香りの演出」や「呈茶」「喫茶」という表現
- ・ 宇治茶を使ったご当地グルメの開発について
「既成概念にとらわれない宇治茶を使った新しい商品やメニューの開発を支援し販売促進していく」とすることで「1-2 宇治茶を活かした新たな食文化の開発・提供」の項目にスイーツコンテストやみやげもののニュアンスも残る。
- ・ お茶の京都DMOと宇治茶の関係について
- ・ 京阪宇治駅前観光案内所の役割について
- ・ 宇治茶の郷づくり構想の推進について
- ・ 「お茶の京都構想」について
- ・ 茶摘み体験の推進と現場農家のキャパシティーの関係
- ・ 宇治茶を活かしたサービスや観光振興の推進が最も重点的
- ・ 体験型観光の必要性について

《 2. 豊富な観光資源の保全・活用戦略 》

- ・ 萬福寺との連携について
- ・ 周遊性を高める取り組みの必要性について
- ・ 源氏物語ミュージアムの位置づけについて
教育施設？観光施設？
- ・ 日本茶 800 年の歴史散歩の活用について
- ・ 自然景観の強調

- ・宇治橋上流景観の保全や観光防災について
- ・宇治市歴史的風致維持向上計画との連携について
保全と推進ではなく、保全と活用
- ・観光防災の概念について
宇治橋上流と限定しない

《 3. 観光コンテンツの開発と魅力向上戦略 》

- ・(仮称) お茶と宇治のまち歴史公園の後期アクションプランの中での位置づけについて
- ・ダム観光について
- ・スポーツ観光については違う角度から入れていく
- ・宿泊施設や寺院の中での美容や健康の体験について
- ・宇治川周辺の環境整備における宇治市、京都府、国の連携について
- ・放ち鶴飼プロジェクトの進め方及び今後の展望について
夜の鶴飼、昼の鶴飼、船頭の高齢化
- ・商店街の活性化、賑わい創出について
- ・多機能トイレへの整備等について
- ・まちの景観と店の設えの統一感について
- ・街並み保全における市役所内部の他部局との連携について
- ・周遊性を高めるための仕掛けの検討について
自転車及び自転車置き場の設置
- ・商店街の賑わい創出について
- ・日本遺産、世界遺産に対して何をどう取り組んでいくか
- ・平等院を中心にその他歴史遺産への周遊について
- ・満足度の向上について
- ・太閤堤での茶摘体験について

《 4. おもてなしの心を持った人材育成・環境整備戦略 》

- ・民泊のあり方について
旅館組合の見解、ルール、宇治市の見解など
- ・観光センターや観光案内所の環境整備について
JR 宇治駅前のあり方など

- ・交通渋滞及び駐車場不足の解消について
- ・学校教育における観光について
市民とともに
- ・観光案内機能の強化
- ・新名神高速道路を考慮した対策について
- ・JR 奈良線からの誘客
- ・城陽のアウトレット
- ・トイレ整備について
観光客からのマイナス意見あり

《 5. 情報戦略の向上 》

- ・鉄道事業者や旅行情報誌の活用について
世界ブランド、連携強化
- ・お茶の京都の玄関口としての機能について
- ・京都市をはじめとした各団体との連携強化について
- ・人材育成、コンテンツ開発におけるお茶の京都DMOとの協力について

《 6. インバウンド対策の強化 》

- ・在日外国人のネットワークの活用
- ・海外への情報発信
- ・観光客の実態リサーチ
- ・インバウンドに特化した情報収集について
- ・現状把握、検証⇒情報発信 の流れを
- ・災害情報、犯罪情報等の観光関係者間での情報共有
- ・お茶の京都DMOとの連携について
- ・山城全体での観光プロモーションの充実
- ・海外プロモーションの強化
- ・コンテンツの研究
- ・体験型観光の進化について（お茶体験からの進化）
- ・外国人対応のコールセンターの設置について
- ・満足度の向上と地域住民との共存